

第75期 報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

任天堂株式会社

株主の皆様へ

取締役社長 岩田 聡

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第75期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。



(Newニンテンドー3DS)



(Newニンテンドー3DS LL)

事業の経過およびその成果

当社グループは、「ゲーム人口の拡大」という基本戦略に基づき、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず人々に受け入れられる、魅力ある商品の提供に努めております。



(ポケットモンスター オメガルビー・アルファサファイア)



(大乱闘スマッシュブラザーズ for Nintendo 3DS)

当期の状況は、ニンテンドー3DSでは、ハードウェアの新しいラインアップとして発売した『Newニンテンドー3DS』および『Newニンテンドー3DS LL』が順調な販売となったものの、これらの発売前に従来型のニンテンドー3DSの売上が想定通りに伸びなかったこともあり、ハードウェアの販売数量は873万台となりました。ソフトウェアにおいては、『ポケットモンスター オメガルビー・アルファサファイア』が994万本、『大乱闘スマッシュブラザーズ for Nintendo 3DS』が675万本の大ヒットを記録したほか、『トモダチコレクション 新生活』、『マリオカート7』、『ゼルダの伝説 ムジュラの仮面 3D』なども順調に売上を伸ばし、それぞれ200万本以上を販売しました。さらにサードパーティーのヒットソフトが複数生まれたこともあり、ソフトウェアの販売数量は6,274万本となりました。



(Wii U)



(大乱闘スマッシュブラザーズ for Wii U)



(マリオカート8)

Wii Uでは、『マリオカート8』と『大乱闘スマッシュブラザーズ for Wii U』がそれぞれ511万本、365万本を販売する大ヒットとなったことなどにより、特に海外において順調に推移し、全世界での販売数量はハードウェアが338万台、ソフトウェアが2,440万本となりました。

これらの状況により、売上高は5,497億円(うち、海外売上高4,147億円、海外売上高比率75.4%)、営業利益は247億円となりました。また、ドルの為替相場が前期末に比べ円安となり為替差益が340億円発生したことなどにより、経常利益は705億円、当期純利益は418億円となりました。

今後の見通し

当社グループは、「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という考えのもと、ハード・ソフト一体型のビデオゲーム専用機プラットフォームをビジネスの中核として、独自の商品やサービスを提供しており、今後も、ビデオゲーム専用機だからこそ楽しめるプレミアムなゲーム体験を世界に向けて提案してまいります。

ニンテンドー3DSおよびWii Uについては、定番ソフトの稼働を維持することに加え、継続的に新作ソフトを投入することにより、さらなる普及を目指します。具体的には、『マリオカート8』や『大乱闘スマッシュブラザーズ for Nintendo 3DS / Wii U』など、大ヒットした定番ソフト向けに追加コンテンツを順次展開して稼働の活性化を目指すほか、ニンテンドー

3DSでは、Newニンテンドー3DSおよびNewニンテンドー3DS LL専用ソフトである『ゼノブレイド』を本年4月に、『ファイアーエムブレムif 白夜王国・暗夜王国』を本年6月に発売し、『どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー』などの自社ソフトや、さらにはサードパーティーからも複数の有力ソフトの発売を予定しております。



Wii Uでは、本年5月発売の『Splatoon(スプラトゥーン)』のほか、『ヨッシー ウールワールド』、『スーパーマリオブラザーズ』の発売30周年となる本年に合わせた2Dマリオシリーズの新たな提案である『Super Mario Maker』などを順次発売いたします。



昨年発売したamiibo(アミーボ)については、フィギュアだけでなく新たにカードタイプやあみぐるみのamiiboを発売し、さらなるラインアップの充実を進めてまいります。対応ソフトの拡充も進めているほか、NFC機能を搭載していないニンテンドー3DS/3DS LL/2DSに向けて周辺機器であるNFCリーダー/ライターを発売を予定しており、amiiboの需要拡大を目指したいと存じます。



amiibo
アミーボ



(ニンテンドー3DS NFCリーダー/ライター)

また、スマートデバイス向けゲームアプリを年内に配信開始するなど、当社のゲームやキャラクターなどのIPを活用したスマートデバイス向けのゲームビジネスも本年から新たに展開してまいります。ビデオゲーム専用機とスマートデバイスでは操作体系もプレイシーンも異なりますので、同じIPを活用したとしても同じゲームを提供するのではなく、それぞれのプレイスタイルに合わせた最適なゲームをそれぞれに提供することで、当社IPの価値を最大化し、その魅力に触れていただくお客様の間口を広げ、「ゲーム人口の拡大」を推進してまいります。

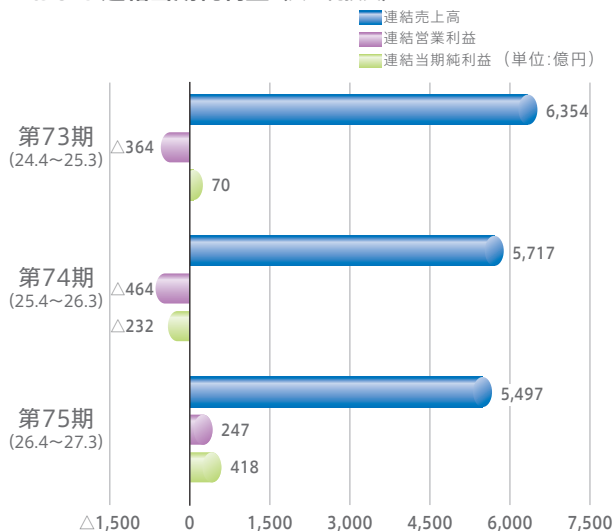
当社IPの活用においては、ゲームビジネス以外にも映像コンテンツ化やキャラクター商品化に取り組むなど、より積極的に活用いたします。個々のIPに合わせて柔軟に最適な伝達手段を選択し、当社IPを、より多くの方々目に触れるようにすることで、IPライセンスビジネスから一定の収益を得ると同時に、より多くのお客様に当社ゲームに触れていただく機会を増やしていくことを目指しております。この取り組みの具体的な事例として、当社IPを用いたテーマパークにおける展開に関して、当社は、テーマパーク「Universal Studios」を展開する米国のUniversal Parks & Resortsと基本合意いたしました。具体的な時期や内容については改めてお知らせいたしますが、当社ゲームのキャラクターや世界を元にして、ここでしか味わえない独自の魅力的な体験をテーマパークにおいて展開することで、当社IPの価値と認知をより一層向上させることを目指してまいります。

さらに、娯楽を「人々のQOL～Quality of Life(生活の質)～を楽しく向上させるもの」と再定義し、ビデオゲーム専用機とは別の領域で、「人々のQOLを楽しく向上させるプラットフォームビジネス」を展開すべく、娯楽企業としての強みを活かしたユニークなアプローチで取り組んでまいります。

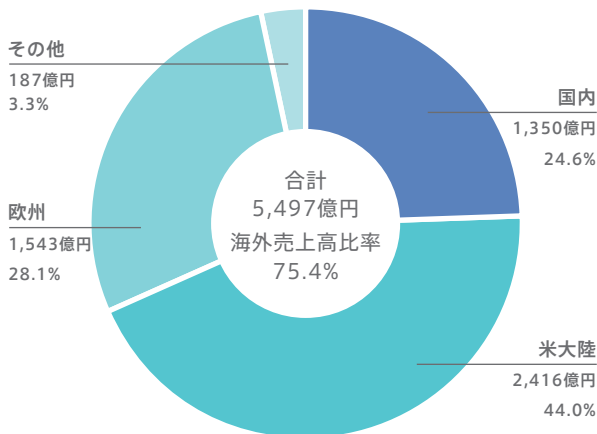
これらの取り組みのもと、今後も「関わる人すべてを笑顔にしていくこと」を使命とし、常に新しくユニークな提案をし続け、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

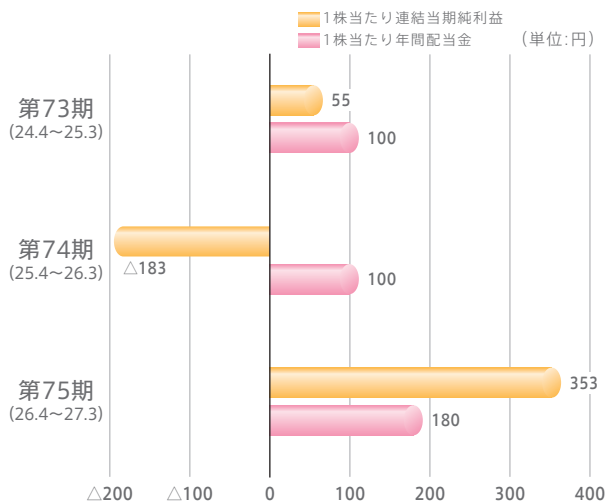
■ 連結売上高、連結営業利益 (又は損失) および連結当期純利益 (又は純損失)



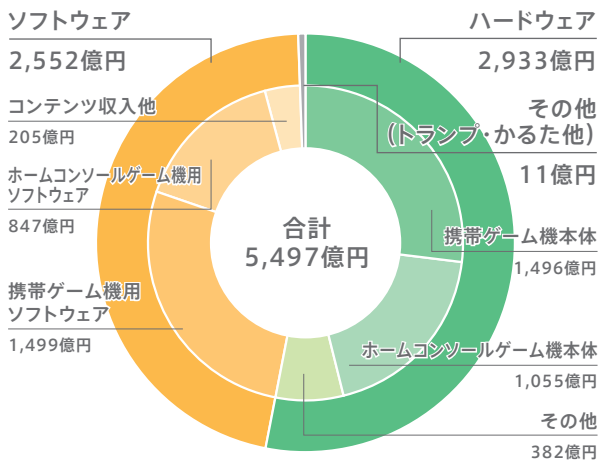
■ 地域別連結売上高 [第75期 (H26.4~H27.3)]



■ 1株当たり連結当期純利益 (又は純損失) および年間配当金



■ 連結販売実績 [第75期 (H26.4~H27.3)]



連結貸借対照表（要旨）

[単位：百万円]

科目	当期末 (H27.3.31現在)	前期末 (H26.3.31現在)
資産の部		
流動資産	1,097,597	1,024,136
固定資産	255,346	282,274
有形固定資産	91,488	94,190
無形固定資産	12,430	12,467
投資その他の資産	151,426	175,616
資産合計	1,352,944	1,306,410
負債の部		
流動負債	144,232	155,652
固定負債	41,155	32,318
負債合計	185,387	187,971
純資産の部		
株主資本	1,160,578	1,128,927
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	11,734	11,734
利益剰余金	1,409,764	1,378,085
自己株式	△ 270,986	△ 270,958
その他の包括利益累計額	6,866	△ 10,645
その他有価証券評価差額金	16,671	13,628
為替換算調整勘定	△ 9,804	△ 24,274
少数株主持分	110	157
純資産合計	1,167,556	1,118,438
負債純資産合計	1,352,944	1,306,410

連結損益計算書（要旨）

[単位：百万円]

科目	当期 (H26.4.1から H27.3.31まで)	前期 (H25.4.1から H26.3.31まで)
売上高	549,780	571,726
売上原価	335,196	408,506
売上総利益	214,584	163,219
販売費及び一般管理費	189,814	209,645
営業利益又は営業損失(△)	24,770	△ 46,425
営業外収益	46,043	53,136
営業外費用	283	624
経常利益	70,530	6,086
特別利益	3,737	4,922
特別損失	2,176	79
税金等調整前当期純利益	72,091	10,929
法人税等	30,228	34,132
少数株主利益	18	20
当期純利益又は当期純損失(△)	41,843	△ 23,222

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

[単位：百万円]

区分	当期 (H26.4.1から H27.3.31まで)	前期 (H25.4.1から H26.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,293	△ 23,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 105,394	△ 20,084
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,916	△ 127,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,710	42,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 59,727	△ 128,128
現金及び現金同等物の期首残高	341,266	469,395
現金及び現金同等物の期末残高	281,539	341,266

株式の状況

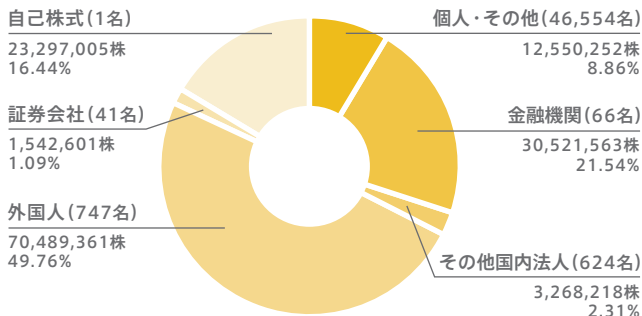
(平成27年3月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	141,669,000株
株主数	48,033名
大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	154,314	10.89
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	136,767	9.65
株京都銀行	58,802	4.15
野村信託銀行㈱ (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口)	31,247	2.21
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	30,035	2.12
山内 克仁	28,041	1.98
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン エスエーエヌブイ 10	16,867	1.19
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	13,677	0.97
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口5)	12,816	0.90

(注)当社は自己株式232,970百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

所有者別株式数比率



取締役および監査役

(平成27年6月26日現在)

地位	氏名
取締役社長 (代表取締役)	岩 田 聡
専務取締役 (代表取締役)	竹 田 玄 洋
専務取締役 (代表取締役)	宮 本 茂
常務取締役	君 島 達 己
取締役	高 橋 成 行
取締役	大 和 聡
取締役	田 中 晋
取締役	高 橋 伸 也
取締役	進 士 仁 一
社外取締役	水 谷 直 樹
常勤監査役	植 田 実
常勤監査役	豊 田 憲
社外監査役	三 田 村 善 生
社外監査役	梅 山 克 啓

(注)取締役 水谷直樹氏、監査役 三田村善生氏および梅山克啓氏は社外役員であり、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

会社の概要

(平成27年3月31日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
創業	明治22年9月23日
設立	昭和22年11月20日
資本金	10,065,400,000円
主な拠点	本社 京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1 Tel 075-662-9600(代表) 東京支店 大阪支店 宇治工場(京都)
主な子会社	Nintendo of America Inc.(アメリカ) Nintendo of Europe GmbH(ドイツ)
従業員数	5,120名(連結)
株主総会	定時総会：毎年6月開催 臨時総会：必要に応じて開催
単元株式数	100株
基準日	期末配当基準日：3月31日 中間配当基準日：9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html

株主メモ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
お取引の証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 「配当金計算書」について
同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をされる株主様は、お手続きの際に必要なとなりますので、大切に保管ください。
紛失等ございましたら、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

株主名簿管理人・特別口座管理機関への お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

Tel 0120-782-031(フリーダイヤル)

※ 受付時間 平日9:00~17:00